



きずな通信



<平成27年第1回定例会号> 第38号

渋谷区議会 無所属クラブ

《渋谷区役所》 渋谷区宇田川町 1-1-5F
Tel 03-3463-1046

やくまる よしと
幹事長 薬丸 義人

《自宅》 渋谷区恵比寿 2-17-20
Tel 03-3444-7575

◆3月2日から31日までの会期で、渋谷区議会平成27年第1回定例会が開かれました。

今定例会では、条例案、平成26年度補正予算、平成27年度各会計予算等の審議等を行いました。

なお、3月2日の定例会初日の本会議において、無所属クラブからは薬丸義人が桑原区長・森教育長に代表質問を行いました。

◆薬丸義人 本会議 代表質問（一部抜粋）

※実際の質問は1問1答式ではなく、全ての質問を述べた後に、区長・教育長・理事者が順次答弁します。



①平成27年度当初予算案について

薬丸 桑原区長は今期での勇退を表明されながらも、予算編成を骨格予算とせずに通年予算を組まれた。桑原区政3期12年の総まとめとして編成された当初予算案であるので、まずは予算編成に込められた桑原区長の「思い」を伺う。

区長 誰もが安心して暮らすことのできるまち、安全・安心のまちの実現に向けて区政課題に積極的に対応

し、区民福祉の向上を図ってきた。しかし、庁舎建替え、子育てニーズの対応、認知症対策、特養整備などの課題については道半ば。そこでジュニアからシニアまで安心して住み続けられる渋谷を実現していくために、区政の継続性を重視した予算編成とした。

薬丸 男女平等及び多様性を尊重する社会の推進について、この事業に関する区長の考えやこれまでの経緯について伺う。

区長 薬丸議員が同僚議員とともにアメリカ・サンフランシスコを視察し、調査・研究を進めてきたことに敬意を表する。長谷部議員はじめ貴会派の提言を踏まえ、有識者や法律家による検討会を昨年7月に設置、9回にわたる論議・検討を重ね本条例案を提出した。本区が目指す多様性を尊重する社会とは、男女の別を超えて誰であっても個人として尊重される社会のことである。この条例の施行により男女平等のみならず性的少数者への社会的理解が広がり、多様な個人が尊重される社会が実現されるよう、施策を総合的かつ計画的に進めていくことが大切と考える。

薬丸 平成27年度当初予算案における渋谷区防災ホームページの運用による帰宅困難者の誘導とはどのようなものか。

区長 平時は防災に関する啓発情報を掲載し、災害時には地震情報、避難指示、区内被害情報などを発信。メニュー画面で区民と帰宅困難者の情報を切り分け、帰宅困難者に対しては利用者の位置情報を取得して交通機関の運行状況や最寄りの受け入れ施設の開設情報をリアルタイムで掲載していく。

薬丸 帰宅困難者誘導だが、案内表示の数は多いに越した事はない。そこで提案だが、町会掲示板の下のスベ

ース(脚部の空間)に最寄りの帰宅困難者支援施設・受入施設を記載してはどうか。また早期に全ての掲示板を保護ボード付き※にするために、その一部に地元企業の広告を入れて改修費にあててはどうか。

※平成23年度から始めた雨風よけの透明なカバーの付いた町会掲示板です。これまでに区内1014ヶ所の掲示板のうち、105ヶ所が保護ボード付きになり現在も計画的に改修しています。



区長 帰宅困難者支援施設案内板については主要な駅周辺や幹線道路沿いに既に設置している。議員提言のとおり広告を入れることができれば工事費の削減と設置の促進が期待される。広告は東京都屋外広告物条例に基づき東京都の許可が必要。また広告主の募集方法や料金、掲載基準などの課題を整理し、町会連合会、町会、自治会の意見を聞きながら検討を進めたい。

薬丸 予防接種の接種忘れ防止のため、スケジュール等にメールでのお知らせを導入してはどうか。

健康推進部長 実施している区の登録状況、どんな情報を提供しているかなどを調査・研究しているところ。

②安全・安心なまちづくりについて

薬丸 客引き行為等防止条例が昨年12月1日に施行されて3ヶ月が経過した。渋谷・恵比寿・原宿の啓発地区において、これまでのパトロールでどのような指導が行われたか。

区長 居酒屋のパンフレットを持ち通行人に声を掛けている客引きに対し、条例違反なのでやめるよう指導した。中にはチラシ配布のために警察の道路使用許可をとれば客引きできると誤解している者もいた。パトロールの実施により、客引き行為の増加抑制の効果が出ていると商店会から聞いている。

③子育て支援について

薬丸 渋谷区子ども・子育て支援事業計画には200を超える事業が記載されている。ただ担当課が複数にまたがり分かりづらい。そこで提案だが産前から学齢期までの相談を一手に引き受けてくれる「子育て包括支援センター」を新設してはどうか。

区長 子どもの施策に関わる部署は多岐に渡り、1つの窓口で完結しようとするのは大変難しい。また相談窓口も1ヶ所より複数のほうが保護者も利用しやすいと考える。今後は各相談窓口や関係部署の連携を強化し保護者ニーズに即した対応ができるよう努める。

④観光について

薬丸 3年前の本会議で渋谷区の観光大使を任命してはどうかと代表質問した。現在では渋谷区観光協会が任命した、区内のホテル、商業施設、博物館、美術館、商店会などの代表、14名の方々が渋谷区観光大使として活躍されている。次は芸能人や著名人の方々を観光大使に任命してはどうか。

区民部長 芸能人・著名人を観光大使に任命し、広く渋谷の魅力をPRしてもらうのは1つのアイデアだと考える。観光大使の定着度や成果について、更なる研究をしていく。

薬丸 渋谷を愛する方々に観光サポーターとして登録していただき、月に数回渋谷区のイベントや情報を定期的に配信することで、観光サポーターの方々に渋谷の魅力をPRしてもらってはどうか。

区民部長 渋谷のまちの魅力を発信していく1つの手法として受け止め、渋谷区観光協会と検討しながら、今後の情報発信の充実に努める。

⑤男女平等及び多様性を尊重する社会の推進について

薬丸 日本の人口の5%強がLGBTだというデータがある。これは佐藤・鈴木・高橋・田中の4つの名字の方々の合計と同じ割合である。また5%と言えば20人に1人。統計上で言えば1クラスに1人2人はLGBTという可能性がある。LGBT教育のあり方・進め方並びに学校における相談窓口のあり方について教育長の所見を伺う。

教育長 この条例は教育委員会の基本方針の1つである人権尊重の精神の育成に相通ずる理念であると考えられる。教育委員会としては男女平等・多様性社会推進会議での計画・方針を踏まえ、区全体の方向性と連携しながら取り組んでいきたい。

◆パソコン・スマートフォン・タブレットで議会中継(録画)がご覧いただけます。



◆平成 27 年度当初予算財政規模 (単位:円)

★主な事業は「きずな通信」前号(37号)をご覧ください

	平成 27 年度	平成 26 年度	対前年度増減額	増減率
一 般 会 計	857 億 6000 万 0000	827 億 1000 万 0000	30 億 5000 万 0000	3.7%
特 別 会 計	471 億 1548 万 9000	424 億 0130 万 6000	47 億 1418 万 3000	11.1%
国民健康保険事業会計	285 億 4470 万 9000	239 億 6667 万 8000	45 億 7803 万 1000	19.1%
介護保険事業会計	134 億 6440 万 9000	133 億 9660 万 2000	6780 万 7000	0.5%
後期高齢者医療事業会計	51 億 0637 万 1000	50 億 3802 万 6000	6834 万 5000	1.4%
総 額	1328 億 7548 万 9000	1251 億 1130 万 6000	77 億 6418 万 3000	6.2%

◆予算特別委員会で指摘した事項(一部抜粋)

渋谷区は平成 27 年度予算に基づき区政を執行していきますが、区民生活がより良いものとなるよう、区議会として予算特別委員会の各分科会審議の中で所管の理事者に対し、数々の指摘・要望をしています。



- ・民生委員・児童委員は地域福祉の重要な担い手であるので、定員充足への取組を強化されたい。
- ・高齢者食事券事業については、一度に使用できる枚数を増やすなど、制度改善を図られたい。
- ・こんにちは赤ちゃん訪問事業については、相談窓口一覧を記載したパンフレット等を対象家庭全てに配布されたい。

総務区民分科会 =====

- ・法律相談等の相談室は、仮設庁舎においても利用者に分かりやすい場所に設置されたい。
- ・安全対策推進事業については、「客引き行為等防止条例」による区民等の安全確保及び快適性の向上等の目的が実現できるよう努められたい。
- ・特定健康診査は、民間の人間ドックの活用など、区民が受診しやすい方法を検討されたい。

都市環境分科会 =====

- ・建築物の耐震促進補助事業は、より積極的な周知を行い、利用実績が増えるよう努められたい。
- ・総合治水対策事業は、集中豪雨による被害を防止し、区民の安全と財産を守るため、区として実行可能なあらゆる対策を検討されたい。
- ・道路維持事業は、路面が街路樹の根上がりで盛り上がり、危険な箇所があるので、安全に通行できるように更に対策を進められたい。

文教分科会 =====

- ・子ども家庭支援センターは、児童虐待に迅速かつ適切に対応できるよう人員体制を強化されたい。
- ・非常勤保育士については、保育の質の確保のため報酬単価の改善を図られたい。
- ・スクールカウンセラー活用事業は、教育センターなど関連機関との連携を図り、いじめ等への対応を強化されたい。

福祉保健分科会 =====

◆渋谷区男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例について。



サンフランシスコ・カストロ地区にて。LGBT の社会運動を象徴するレインボーフラッグが街なかに多数掲揚されていました。



3月31日に賛成多数で可決成立した本条例については、全国初となる「同性パートナーシップ証明」の発行が含まれていることから、日本のみならず海外からも注目を集めました。

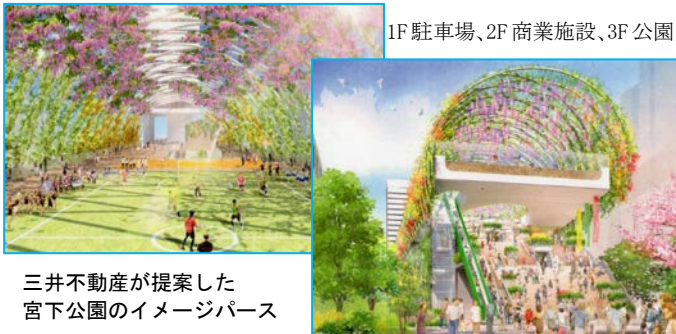
この条例が議会に提出されたきっかけは、私たち無所属クラブの長谷部健議員の平成 24 年第 2 回定例会の本会議代表質問に遡ります。賃貸住宅を借りようとしたけれど同性カップルのため断られた方や病院の ICU に行ったけれど家族ではないからと面会を断られたりした方の話を聞いて、LGBT など性的マイノリティへの理解や「パートナー証明」の発行について桑原区長に初めて提案しました。無所属クラブではその翌年に LGBT についての先駆エリアであるサンフランシスコのカストロ地区を視察するなど

調査・研究を進めてきました。それだけに今回の条例に大いに期待をしています。

「同姓婚を認めるのか」「少子化に拍車がかかる」「家族制度を崩壊させる」等の意見もありましたが、この条例の目的は性的マイノリティの人権を尊重するだけに留めず、性別・年齢・人種・国籍・障がいの有無にとらわれない本当の意味でのダイバーシティ、多様性の実現、差別のない社会の実現と考えています。

◆新宮下公園整備事業は継続審査。

今定例会に議案提出された宮下公園整備事業に関する三井不動産株との基本協定締結については薬丸義人が副委員長を務める都市環境委員会での審議の結果、公園整備の必要性は認めるものの、地元町会・商店会との意見交換ができていないこと、北側に17階建てのホテルを建設することの実現性に疑問が残ることなど課題が多く、更に調査を要することから、継続審査としました。



◆今定例会の議案(一部)と採決の結果。

3月12日の中間本会議において、「平成26年度一般会計補正予算(第7号)」を賛成多数で可決しました。補正額は50億円で都市整備基金への積み立てです。これにより平成26年度一般会計予算の総額は946億3793万2千円となりました。

また3月31日の本会議において「平成27年度各会計予算」を賛成多数で可決。帰宅困難者の受入等を求める「安全安心なまちづくりのための大規模建築物に関する条例」、中央図書館内に子育て広場を設ける「子育て支援施設条例の改正」等を全員賛成で可決。特別区の共通基準の改正に伴う「国民健康保険条例の改正」、超高齢化に向けた「シニアいきいきコミュニティ条例」等を賛成多数で可決。

他の議案は[渋谷区議会ホームページ](#)又は4月末発行の[しぶや区議会だより](#)をご参照ください。

◆選挙ポスター公営掲示板の数について

4月26日の選挙では選挙ポスターを貼る公営掲示板が区内243ヶ所に設置されます。(前回は241ヶ所でした)この数は各投票所を中心とした投票区毎に法で定められています。投票区の有権者が5千人未満だと7ヶ所、5千人以上だと8ヶ所設置します。渋谷区の場合、32投票区のうち7ヶ所が13投票区、8ヶ所が19投票区です。選挙権が20歳から18歳に下がったら有権者が増えるので公営掲示板の数も増える見込みです。

薬丸義人プロフィール

昭和39年6月23日(東京利光[°]ッ)

渋谷区広尾の日赤にて誕生

(かに座、B型)

渋谷同胞幼稚園

渋谷区立臨川小学校

明大中野中・高(剣道部)

明治大学政治経済学部 卒

昭和62年 東京トヨペット(株)入社

渋谷営業所配属

翌年、人事部へ異動

平成4年 中央商工(株)を継承

(民間車検工場)

平成17年 第10回自動車整備技能競技東京大会において金賞受賞

* * * * *

平成19年 渋谷区議会議員選挙にて初当選

平成23年 2期目当選

議会等役職 渋谷区議会 無所属クラブ 幹事長(4人会派)

都市環境委員会 副委員長・議会運営委員会 委員

前庁舎問題特別委員会 委員・渋谷区防災会議 委員

★4月26日(日)は区長及び区議会議員選挙の投票日です

★投票日前でも期日前投票ができます。

※投票所入場整理券(投票券)をご持参ください。

○期間 4月20日(月)~25日(土)

8:30~20:00

○期日前投票所

区役所4階、地域交流センター上原
幡ヶ谷社会教育館、千駄ヶ谷社会教育館
リフレッシュ氷川 の5ヶ所です。



討議資料

